

おもてなしの技術

昨今では百貨ショップなどでも手軽に食器が買えるようになりましたが、堤さんは「風情がある」「使う人を考えて設計すること」を大切に、手作りならではの技術と感性が合わさった作品を作られています。

作った人の手を感じられる温かみや、土の伸び、手の感覚をそのまま生かした微妙な形の違い。使いやすいように考えられた、底や持ち手の絶妙な角度。見た目にも、土や釉薬の色の違いだけでなく、葉や貝殻を使って浮き出た模様など様々な表情があり、それぞれに味わい深い個性を持った作品たちが並びます。

それらのこだわりを、堤さんは「見た感じや使った時の感覚で気に入ってほしいから」とあまり説明しようとせんが、そこにはおもてなしの席で使う作品を多く作られる中で、相手を想う心から生まれた技がたくさん詰まっています。



うまみを引き出す秘密

今回の特集では、暑い夏に出番が増えそうなおビールを中心に揃えています。ポイントはお茶をかける部分は少なからした内側。釉薬がかかっている部分は表面がざらつたので、炭酸を細かく濃密な泡に変えてくれます。泡が蓋となっており、長持ちさせてくれるので、特にラガーや黒ビールなど、旨みのあるビールが好みの方におすすめしたい一品。個性的な味や香りのあるクラフトビールも、一層楽しむことができます。

使う人に寄り添ううつわ

当店では、ビアカップのほかにも、コーヒーカーップやお茶碗など、普段使いしやすい器を置いています。使うごとに手に馴染んでいく器は、心を落ち着けてくれる大切なお伴になります。

お家でのやすらぎのひと時に、一段上の豊かさをもたらしてくれる堤さんの器は、家用にもプレゼント用にもおすすすめ。一点一点異なるため、ぜひ手に取って「自分のために」「大切な人のために」作られた作品を見つけてください。

今回のインタビュー記事の全文は、公式ウェブサイトに公開しています。ぜひご覧ください。

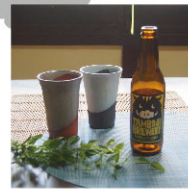


特集期間



天外窯 堤真一 特集
期間：2021年
7月1日(木)
-8月2日(月)
※火・水定休
協賛：
南丹市工芸家協会

イベント



丹波路ブルワリー×南丹の作家のうつわで
地ビールを楽しもう！

■7月24日(土)10-15時
クラフトビール「丹波路ブルワリー」生ビール出店！
当日は当店エリアで「めえめえマーケット」が開催され、緑日のような雰囲気になります。

この日以外にも特集期間中は、瓶ビールの販売があります。併せてお楽しみに♪

インタビュー全文、体験の申込みなどは、わざどころPON公式webサイトまで

詳しくは
webで



「ものづくりのまち」発信拠点

- 技に出会える **ギャラリーショップ**
- 技を育てる **レンタル教室**
- 技を伝える **デザイン事務所**

<https://wazappon.link>

- 11-18時OPEN 定休：火水曜
- 第2・4土曜は天然酵母パンと無農薬野菜の日
- イベント、臨時休みはwebサイトで確認ください



作家のうつわで
カフェコーナー



技を学ぶ・伝える
レンタル教室

✉ wazappon@gmail.com

☎ 090-7619-8673

〒629-0141
京都府南丹市八木町八木鹿草76-1
一般社団法人わざどころPON

LINE
@227cbmws

